

受験番号	
------	--

令和6年度大阪府公立学校教員採用選考テスト

支援学校 理学療法 解答用紙 (2枚のうち1)

5	得点	
---	----	--

--

(1)	ア 2	/	イ 4	/	ウ 5	/	
	エ 6	/	オ 12	/			
(2)	ア 炎症期	/	イ 修復期	/	ウ 再生期 (リモデリング期)	/	

(3)

骨折部位が関節包内にあるため骨膜を欠いている。	
骨折により、大腿骨頭への血行が遮断される。	/
骨折部に剪断力が働きやすい。	

(4)

完全に転位した(高度な転位の)完全骨折。Weitbrecht 支帯は完全に断たれており骨片同士の接触はない、その結果、内側大腿回旋動脈も断裂している。	/
---	---

受験番号

令和6年度大阪府公立学校教員採用選考テスト

支援学校 理学療法 解答用紙 (2枚のうち2)

5 (続き)

(5)

長期臥床による筋力低下、関節拘縮などの廃用症候群や深部静脈血栓症などの合併症を予防することや、術前のオリエンテーション（術後理学療法の全体の流れ、内容、注意点、予測される問題についての説明）を行うことで患者の不安を軽減し、回復への意欲を高めることで、術後の理学療法を円滑に開始できるようにする。

(6)

後方から侵入アプローチを行うことで、股関節内転・内旋・屈曲位もしくは過屈曲位をとることで股関節後方脱臼を起こす可能性がある。そのため、特にズボンや靴、靴下の着脱、足趾の爪切り動作、床や椅子からの立ち上がり動作、入浴やトイレ動作で脱臼肢位にならないように注意を促すことやADL指導が必要である。また、関節可動域が足りないときには、靴下の着脱等において、リーチャーやソックスエイドなどの自助具を使用することを促すのもよい。